

2006年4月18日

各位

新日鉱ホールディングス株式会社

### 新日鉱グループ「ビジュアル社史」の発刊について

1. 当社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目，社長：清水康行）は，このたび，創業 100 周年記念事業の一環として，「ビジュアル社史 1905-2005 新日鉱グループの百年」を発刊いたしました。
2. 本ビジュアル社史は，100年に亘り当グループをご支援いただきました関係者の方々に深い感謝の気持ちを伝えるとともに，次なる 100年の発展に向け，新日鉱グループの存在意義や進むべき道について理解を深めるよすがとするべく，制作したものです。
3. その構成，内容およびデザインは，従来の社史や写真集にはあまり見られない工夫を取り入れ，関係者はもとより，一般の方にも読みやすく，かつ親しみやすいものを志向しました。具体的には次のとおりです。
  - (1) 時代トピックスごとの一話完結型： 100年の軌跡を，各々の時代を象徴する 50の事象を抽出し，その事象ごとに，写真を中心として一話完結型で紹介しました。
  - (2) 約 970 枚の写真・図表を掲載： ビジュアル社史の名のとおり，A4 サイズ 174 ページの中に，創業当時の日立鉱山全景から今日のグループ事業の現況に至るまで，貴重な写真を含め，約 970 枚にのぼる写真・図表を織り込みました。
  - (3) ダイナミックなデザイン： 写真や年表をダイナミックに表現するため，観音開きのページを 6 箇所採用するなど，デザイン・製本にも工夫をしました。特に，日立の大煙突の写真は，ページを上を開いてみせる特徴的な表現方法です。
  - (4) 創業者精神を象徴する表紙： 表紙には，当グループにおける CSR（企業の社会的責任）活動の原点ともいえるべき“日立鉱山の島桜”の航空写真を使用しました。
4. 本ビジュアル社史の発行部数は 2 万 5,000 部で，今後，取引先，特約店，地域社会，石油・非鉄業界をはじめとする関係者，図書館，当グループの役員・社員・OB等に配布予定です。

以上

【問合せ先】新日鉱ホールディングス  
広報担当：横小路・高元・花島  
03-5573-5124

ご参考：新日鉱グループ創業100周年記念事業について

1. 社史編纂

「ビジュアル社史」（今次発刊）

正史たる「社史1986-2005」（制作中）

2. 記念映像制作

「大煙突への旅」（日立の大煙突についての物語。約19分。昨年10月完成。）

「軌跡：100年」（新日鉱グループの100年の軌跡。約16分。今次完成。）

3. 企業博物館「日鉱記念館」の改装リニューアル(<http://www.shinnikko-hd.co.jp/museum/>)

新日鉱グループ100年の歴史，鉱山の暮らし，日立の大煙突などのコーナーを充実（昨年10月実施）

4. 創業の地・日立市にかかわる事業

新日鉱ホールディングス全役員による日立鉱山山神社での奉告祭（昨年12月実施）

当社・清水社長の「日立の産業生誕百周年記念講演会」開催（第13回世界地方都市十字路会議実行委員会主催。昨年10月実施。）

日立市での「日立鉱山創業百周年記念祝賀会」開催（地元関係者をご招待。4月21日開催予定。）

日立市への1億円寄附（日立市の環境教育に資するもの。4月実施予定。）

5. 文春文庫「ある町の高い煙突」（新田次郎著）の復刊（1月実施）

添付資料：「ビジュアル社史1905-2005 新日鉱グループの百年」写真

